

SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.9

2012.9.5 (No.2700)

第2560地区ガバナー／鈴木重壱
会 長／杉山幸英
会長エレクト／丸山行彦(クラブ奉仕A)
副 会 長／高橋 司(クラブ奉仕B)
幹 事／若槻八十彦
S A A／西山徳芳
会 計／小出子恵出

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:54名中36名
■先々週出席率:79.63%

【ゲスト】

- ・国際ロータリー第2560地区ガバナー
鈴木重壱様
- ・第4分区ガバナー補佐
杉山太三郎様

【ヴィジター】

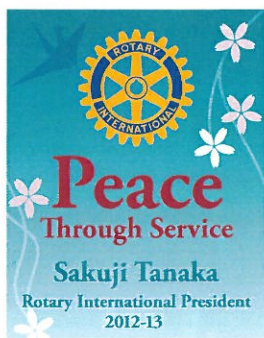
- 三條ローターアクトクラブ会長
・如澤清嵩さん

【先週のメイクアップ】

【9.4】三條北RCへ

- ・加藤紋次郎さん、斎藤弘文さん
- ・中村光一さん、中村和彦さん
- ・五十嵐晋三さん、荻根澤隆雄さん
- ・熊倉昌平さん、小越憲泰さん

(8名)



「奉仕を通じて平和を」

2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

「朝の棚田」長岡市 山古志



会長挨拶

杉山幸英 会長



皆さんこんにちは挨拶申し上げます。

本日は国際RC第2560地区ガバナー、長岡RC鈴木重壱様。第4分区ガバナー補佐 巻RC杉山太三郎様をお迎えしての鈴木ガバナー公式訪問でございます。お二人様には忙しい中、そしてお天気の不順にも関わらず三條RCによるこそおいで下さいました。心より

歓迎申し上げます。

日頃は三條クラブに対しての御指導、御協力、誠にありがとうございます。又、三條RAC如澤会長ようこそおいで下さいました。心より歓迎致します。

今年度のRI会長田中作次氏のテーマは「奉仕を通じて平和を」、2560地区鈴木ガバナーのテーマは「恕の心を以って奉仕を通じて平和を」と平和が共通で同じ考え方でおられます。奉仕を通じて平和の為には各会員・クラブの健全・活性化が大切ですとガバナーは申しておられました。

身体と心の完全は各会員の

職業の充実で良ければ → 楽しいロータリー

職業の充実が良くなければ → 負担になるロータリー

と思います。

職業奉仕にはげみ「ロータリアンの誇りを以って奉仕を」が出来るように三條クラブの皆さまと頑張っていきたいと思っておりますので御指導の程宜しくお願い申し上げます。

さきほど、会長・幹事・会長エレクト・副幹事・アクト会長と共に約一時間に渡り懇談を頂き、大半有意義な御意見・御指導を頂き感謝申し上げます。

鈴木ガバナー、多忙な日々が続くと思いますが、くれぐれも御自愛の上、御活躍を御期待申し上げます。

本日は御講話の後、クラブ協議会・記念写真撮影となりますので、宜しくお願い致します。以上で挨拶を終わります。

幹事報告

若槻八十彦 幹事

◎石本直前ガバナー事務所より

「2011-12年度 地区決算書」が届いております。

◎地区青少年交換委員会より

「夏期・1年派遣学生帰国報告会のご案内」

日 時 9月22日(土) 受付 13:00～

会 場 まちなかキャンパス長岡 5階・交流ルーム

◎ロータリー囲碁同好会より

「第11回 ロータリー全国囲碁大会のご案内」

日 時 10月20日(土) 受付 9:30～

会 場 日本棋院会館 (東京・市ヶ谷)

◎鈴木ガバナー事務所より

「2012-13年度 地区大会開催のご案内」

開催日 11月17日(土)～18日(日)

会 場 【1日目】長岡グランドホテル

【2日目】アオーレ長岡

※2012年7月1日会員数の50%以上の登録要請がございます。

◎次週 9月12日(水)は、(株)コメリ本社様に於いて

「職場例会」が開催されます。

貸切バスは、**三條市役所前 12:00 集合・出発**です。

お間違えのないようお願い致します。

ニコニコBOX

鈴木重壺ガバナー

公式訪問に寄せていただきました。

どうぞよろしく願い申し上げます。

杉山幸英さん

2560地区ガバナー 長岡RC 鈴木様、第4分区ガバナー補佐 巻RC 杉山様、ようこそおいでくださいました。心より歓迎致します。公式訪問、よろしく御指導お願い致します。

夜は2700回記念例会のお祝いがありますので、よろしく願い致します。

樺山 仁さん

この夏は例年にない暑い日が続きました。

本日は今年度の鈴木ガバナーさんを囲んでの公式訪問行事でございます。

又、当クラブの2700回記念すべき例会です。

よろしく御指導いただきたく、お願い申し上げます。

佐野勝榮さん、五十嵐昭一さん、小越憲泰さん

歸山 肇さん、金子俊郎さん、熊倉昌平さん

荻根澤隆雄さん、石橋育於さん、中村和彦さん

大沼公成さん、若槻八十彦さん、外山雅也さん

斎藤弘文さん、高橋 司さん、渡辺勝利さん

渋谷健一さん、木村文夫さん、渡辺良一さん

会田二郎さん、小出子恵出さん、小林敬典さん

五十嵐晋三さん、阿部吉弘さん、丸山行彦さん

船越正夫さん、関川 博さん、吉井直樹さん

松永一義さん

鈴木重壺ガバナーを心より歓迎申し上げます。

ご指導よろしく願い致します。

9月5日分 ￥37,000

今年度累計 ￥293,000

鈴木ガバナー公式訪問「講話」



第2560地区ガバナー
鈴木重吉 様

皆さんこんにちは。

こちらでお話をさせて頂くのは、確か3回目位かと思えます。その節は大変お世話になりました。

本日は公式訪問ということで寄せて頂きました。皆様方に心温まる歓迎をして頂き、改めて厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

私の方から鈴木年度のお願いという事で、お話をさせて頂きます。

ガバナーエレクトとして1月にサンディゴの国際協議会に行つて来ました。これに出席しないと基本的にはガバナーになれません。

ロータリーといえどもこの100年の歴史の中で大きな変わり目に来ていると言うことを率直に感じて来ました。ロータリーの出発の原点は、皆さんは耳にしたことができるほどお聞きだと思えますが、現在はかなり厳しい危機感にさいなまれています。世界の均衡が破れてきた、東西がなくなり、右左がなくなり、グローバル社会になってきたという背景と共に、後進国と呼ばれた国がしたたかに実績を上げてきている。現実にはロータリーの会員減少、雪崩現象を起こしているのはアメリカと日本だけです。後進国のロータリーはどんどん雨後の筍のごとく増えているのが現状です。世界的に見ると会員数の減少はそんなに無く、むしろ増えて行くと予測されています。しかしRI(国際ロータリー)、ロータリー財団がどんな危機感を持っているか。財源の確保です。世界的な経済の大きなぶれが起きたが故に我々が収めた会費を使って資産運用をやっていましたが、大きな損失を出しました。現在は穴埋めされたと報告を受けました。

途上国の発展に最も貢献してきたのは日本です。日本のロータリアンだと思います。ところがその日本のロータリアンが減少したが故に全体の数は減らなくても資金繰りが大変です。その財源を有効に増やしていかないと、世界的にロータリーの立ち位置が変わると言う危機感を持っています。こうした中で財団は事務局の経費削減に取り組んでいます。それは「未来の夢計画」という形に変わってきたということです。RIとロータリー財団の組織は全く別です。しかし根っこは全く一緒です。RIは企業で将来どうしようか考えている総務だと思って下さい。各部署の部長クラスが集まって事業展開や収益をあげる事

を考え、財団が勝手に運用するのではなく、RIの方向性に則つて具体的に資金運用するところが財団です。今までは、申請書等は全て財団が受け付けて面倒を見てくれていましたが、それぞれのクラブ、地区が責任を持ってやってください。財団が直接行う部門はポリオをはじめとする三つだけです。

次年度の山崎年度から完全に「未来の夢計画」がスタートします。例えばGSEはなくなりVTT(職業の専門性を追求した取り組み)に変わるためにその準備等は今年度でやっておかないと、次年度は何もできない事になります。全国で34名のガバナーがおりますが、他はどんどん進んでいます。この地区はほとんど手付かずです。泣き言は言ってられません。兎に角、私年度できっちりやろうとしております。地区の財源も本当に大変な状況ですが、私の年度に限って、財団のなかに「未来の夢計画準備室」を創りました。

私たちロータリーの真骨頂は「職業奉仕」です。「ライオンズとロータリーはどう違うか」との質問も頂きました。ライオンズはみんなで手を繋いで地域の為にボランティアをやります。社会的にボランティアをやろうと創られたグループの一つです。

ロータリーの原点は違います。自分の職業を通して、自分の職業を全うにして会社のレベルをあげて、社員の資質も上げ、仕事の実績もあげて地域の為になる。

ロータリーの本質をしっかりとわきまえたロータリアンがボランティアにも参画して、地域の皆さんにロータリーを知って頂くという広報のひとつです。正しく理解してもらうための広報をしましょう。こういうことを考えながらロータリーの質を高めていく。そのことが会員を増やしていく、最終的には「この地域にはやっぱりロータリーは必要だ」と思ってもらおう。

これを具体的な考えなければならぬ。かといって現状で個々の会員、クラブに負担をかけずにやるには何が出来るか。と考えるのが「地域協働ネットワーク」です。これは、災害時はもちろんですが、普段から青少年の育成など地域の為になろうというロータリーの意味をみんなで共有していける場所を作っていきましょう。色んな活動も活発にできるだろうし、何か起きたときにはロータリーの意味を貫いて地域の貢献にもなるというのが「協働ネットワークセンター」です。

5年、10年でなくなるのであれば最初から作らない方がいい。ロータリーがある限りやるべきだと思います。

ロータリーは特別だと言わせる会でありたい。それぞれの業界のトップランナーが集まってどこの会にもない様な心を開いて何でも打ち明けられて連携をとっていける集まりでありたい。

友睦、和が一番大事・・・恕をもって和をなすということと、田中作次RI会長が「平和を」と言われたことが全くピタリと合いました。これは全くの偶然でした。

「超我の奉仕」は西欧人が言っている事とは違って、全くの単一民族の日本人の農耕を中心として、協力し合う我々は未来永劫求めて止まない基本的な指針だと思います。

クラブ活性化への挑戦で少なくとも5%の増強。言うことは簡単です実際は大変なことだと思いますが是非協力頂きたい。

他団体とコラボしましょう。今すでに世界中がそういう方向で動いています。しかし「自分はロータリアン」だと言うことをしっかり持ったうえで進めていくことが地域の発展に繋がる事だと思います。

全国植樹は皆さん個々に負担お願いすると言うことではありません。毎年行われています。再来年は新潟で開催が決まっています。これはRIの指針の一つ水と衛生の問題です。山の緑が減ることによって豊かな水資源が減っています。

山紫水明という日本がいつの間にかなくなりつつあります。このことについてロータリアンとして黙っているわけにはいかない。十年ほど前、原ガバナー年度で「手を貸そう」というテーマで2560地区は地球温暖化防止に手を貸そうということで植栽をやりました。その地区として黙ってはいられないという事です。関連する行事、イベントが行われると思いますが、是非ロータリーとして参加しアピールして頂きたい。

ポリオの問題。世界であと2ヶ国残っていますが、田中RI会長はなんとか自分の年度で撲滅したいと言っておられます。従来通りの協力をお願いします。

国際平和フォーラムが来年の5月17日・18日に広島で開催されます。地区で参加するための計画を作っています。できあがり次第ご案内します。

世界大会は、ポルトガル・リスボンで開催されます。田中作次氏のRI会長として最後の晴れ舞台です。

是非ご参加をお願い致します。

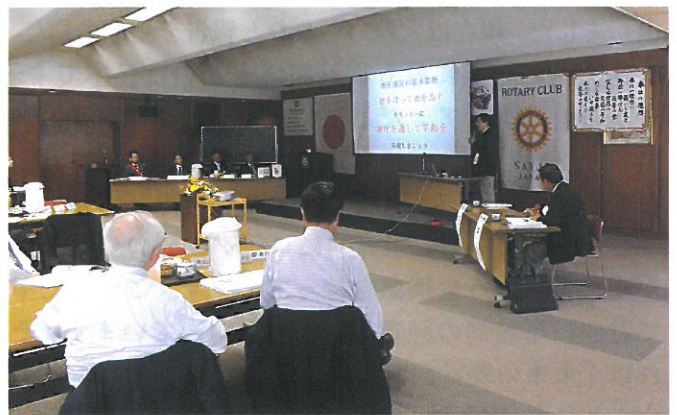


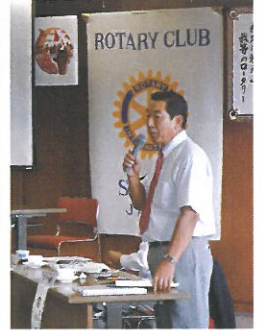
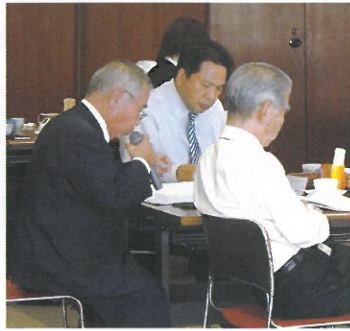
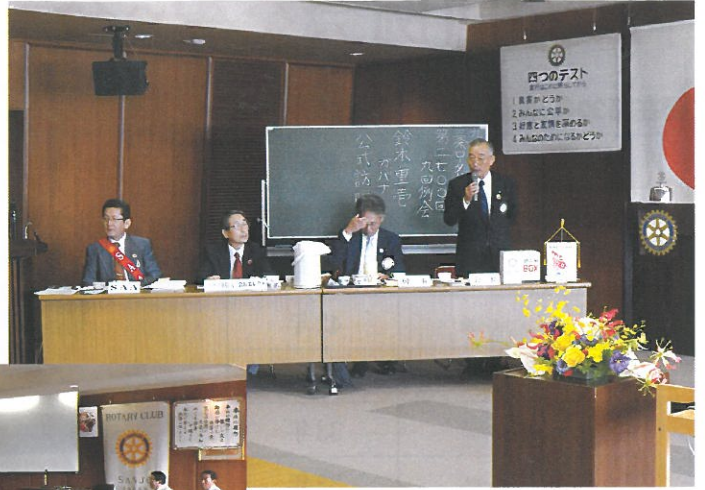
第4分区ガバナー補佐 杉山太三郎 様

例会からクラブ協議会まで、長時間に渡り大変ご苦勞様でした。

第4分区の中では一番歴史のあるクラブでありますので、言うことは何もないのですが、かと言って、いつも時代は変わって行きますので、時代時代のロータリアンがその時代の歴史を作るのだらうと、私はそう思っております。我々若いクラブには真似の出来ないことですので、良いことは長く繋いで、また良いことは繋げて行けばそれが歴史になるのだなと思いました。

三条クラブさんは今日記念の2700回目の例会だそうで、私の方からは講評というよりもお祝いということで終わらせて頂きます。大変ありがとうございました。



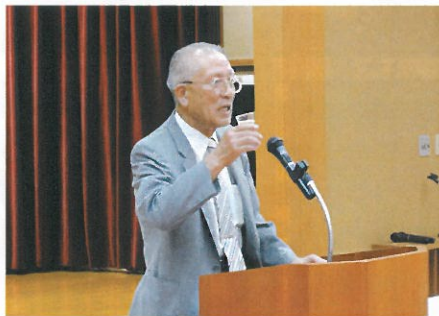


「2700回例会を祝う会」

9月5日(水) 18:30～/於 二洲楼

■在籍30年以上の会員へ記念品の贈呈

会員名	在籍
野水 文治	55年
渋谷 健一	53年
熊倉 昌平	42年
捧 賢一	38年
五十嵐晋三	33年
石橋 育於	33年
五十嵐昭一	32年
外山 雅也	32年
斎藤 弘文	30年



次週例会 9月19日 「外部卓話」
三条高等学校 校長 平澤秀昭 様

次々週例会 9月26日 「外部卓話」 心と体のコーディネーター
ガレッジ1主宰 水科江利子 様

